

特集 ノロウイルスが大流行の兆し?!3P
年末年始は普段より食生活の“バランス”を意識しましょう4P
ロコモティブシンドロームにご用心4P

新年のご挨拶

院長 砂川正彦



新年あけましておめでとうございます。

新病院開院から1年が経過しました。オルゴールと虹の病院のシンボルとして、患者さんからいただいた寄付金で、ディスク型オルゴールを購入し、一階正面ホールに設置しました。県内では初の、公共の場所に設置されているオルゴールです。8時から18時まで、毎時0分に自動演奏しています。重厚な音色が一階ホールから二階まで拡がります。ゆっくりと回転する円盤の動きも、通りかかった人の目を引き、心休まるひと時を演出しています。こどもには、『となりのトトロ』、おとなには、『千の風になって』が人気です。

また、秋分から春分のちょうど半年間、快晴の日には、救急室から放射線科へつながる通路で、虹を見ることができます。11時半から12時頃、防煙壁の断面で太陽の光が屈折し、廊下の白い壁面に直線の虹が投射されます。この偶然の光造形も、来訪者に喜んでいただいています。

機能面では、高度重症疾患の入院病棟としてのハイケアユニット（HCU）新設、手術室拡充、救急室拡充、人工透析部門新設、無菌治療病床新設、外来化学療法室新設、糖尿病センター新設、新型インフルエンザ病床新設などハードの充実を図ってまいりました。

診療部門においては、平成26年12月から、人工透析を開始しました。まだ分娩再開には至ってありませんが、平成27年5月には、常勤の産婦人科医が着任しました。さらに同年10月には、常勤の呼吸器外科医が着任し、肺がん、気胸などに対する胸腔鏡下手術を開始し、順調に手術数も増加しています。

これまでおこなってきた、訪問診療、櫃石島・岩黒島への巡回診療、へき地診療所診療支援などの事業も引き続き実施しています。

平成27年度の坂出市立病院スローガン『切磋琢磨』を合言葉に、職員一同、励ましあい、共に学び、共に技術を磨き、坂出市立病院理念『市民が安心して暮らせ、心の支えとなる病院に』を実現していくよう努力いたしますので、引き続き、ご指導ご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、本年が皆様にとって良い年でありますようお祈り申し上げます。

新年のご挨拶



看護部長 高橋安子

明けましておめでとうございます。
謹んで新年のお慶びを申し上げます。

坂出市立病院は新築移転後2年目を迎えることができました。これも市民の皆様のご理解とご支援をいただいた賜物と心から感謝申し上げます。

新病院では、外来患者さんの数が随分と増え、待ち時間も長くなって大変ご迷惑をおかけしています。また集中治療室での療養と、さらに10月の呼吸器外科の新規開設に伴い、全身麻酔手術も大幅に増加しています。看護部は、このような新しい環境の中で、患者さんにより高度な専門性の高い看護実践が行えるように、看護師教育に努めて参りました。今後も市民の皆様の健康を守り、安心・安全な療養生活を提供できる様に、一人ひとりが役割を担って切磋琢磨していく所存です。

最後になりましたが、皆様方が幸多い一年でありますことをお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。



事務局長 宮竹光浩

新年あけましておめでとうございます。
新病院が開院し早や1年が経ちました。開院後もまだまだ患者さんには施設の位置などにご不便をおかけしておりますがご理解とご協力をお願い申し上げます。朝の受付の調整、案内掲示の調整、冷暖房の調整など、さまざまな課題の対策に追われ、あっという間の1年でした。

これからも患者さんの声を大切に、基本理念であります「市民が安心して暮らせ、心の支えとなる病院に」を目指して参りますので、皆様のより一層のご理解とご協力、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

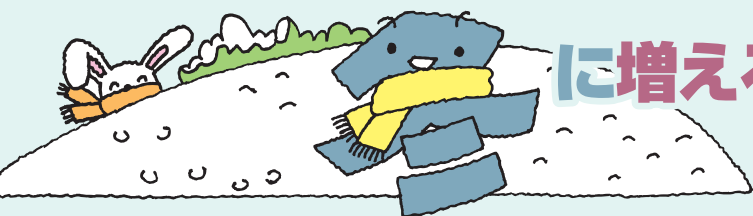
開院1周年を記念し、院内ギャラリーとして2階講堂前の壁面に坂出市民美術館に収蔵されている市内3人の5作品を展示しております。是非ご鑑賞ください。

本年が皆様にとりまして、よりよい年になりますよう心からお祈りいたします。

呼吸器外科の外来診察日（曜日）が変わります

平成28年1月より呼吸器外科の外来診察日（曜日）を、火・金から月・水に変更します。

ご迷惑をおかけしますが、ご確認の上お間違え等ないよう宜しくお願いします。



に増える循環器疾患について

内科医員 飛梅 淳

めっきり寒い季節となりましたね。今回は冬になると増える循環器疾患の代表的な病気である心筋梗塞と心不全についてお話します。

皆さんご存知の通り心臓は体全体に血液を送るポンプの役割を持った臓器ですが、心臓には表面に心臓のための血管：冠動脈があります。もし冠動脈に血栓ができたりすることで完全に閉塞してしまうと、その先の血流が悪くなり心筋が壊死してしまう、これが心筋梗塞です。心筋梗塞になると急に胸が重苦しくなったり、息苦しくなったりします。

心臓のポンプ機能が何らかの理由で弱ってしまうと心不全となります。心不全はポンプ機能が悪くなることで全身に水が溜まる病気です。下肢が腫れたり、胸や肺に水が溜まったりします。体重

が1週間に2〜3kg増加する、歩くと息切れがひどくなる、夜に布団に入ると息苦しくなったり咳き込んだりするなどといった症状が出れば要注意です。これらの症状が出れば病院に相談してください。

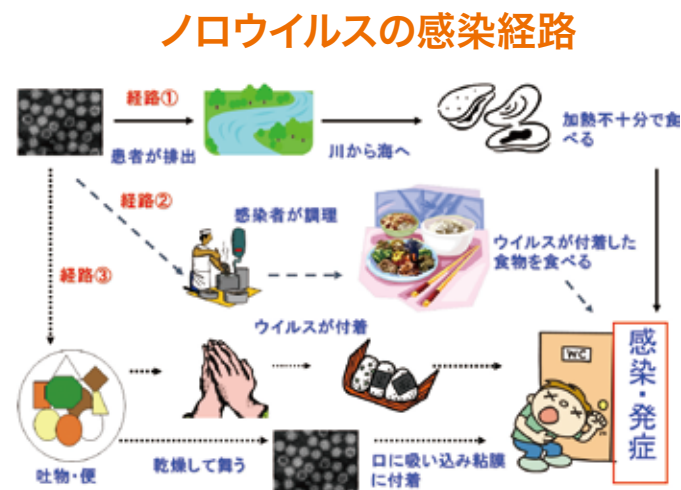
寒くなると心臓に負担がかかることで循環器疾患が増えます。例えば寒くなると血圧が上昇したり、風邪や肺炎など感染症に罹ったりします。また運動不足になったり食べ過ぎたりしがちです。家に籠って飲酒が増えていませんか。おつまみなどでの過剰な塩分摂取も危険です。お風呂場や外出する時の急激な温度差も心臓にとって大きな負担になります。脱衣所を暖める、外出をするときは寒くない格好やマスク着用をするなどの対策をとるようにしましょう。

新たな変異型ノロウイルスが流行の兆しをみせています。これまでもノロウイルスは変異型ウイルスの出現により、過去に大規模な流行を繰り返してきましたが、最近は主に「GII.4」が流行していたため、免疫を持つ人が増え、大流行になることはありませんでした。しかし、この変異型ノロウイルス「GII.17」には、ほとんどの人が免疫を持っておらず、広く流行する恐れがあります。ただし、ノロウイルスに対する感染予防策については従来と同じですが、例年以上に注意が必要です。私たちにできる予防策をしっかりと講じて、ノロウイルスにかからないよう注意しましょう。

【ノロウイルス潜伏期間・症状】

ノロウイルスの潜伏期間は24～48時間（早ければ12時間で発症）。主な症状は、嘔気・嘔吐・腹痛・下痢・発熱などです。

【ノロウイルスの感染経路】



【ノロウイルス予防方法】

① 食品の加熱処理

特にノロウイルスに感染しやすいものが、カキやアサリ、ホタテといった二枚貝です。二枚貝はプランクトンを餌としているため、大量の海水と同時にノロウイルスも吸い込み内臓に溜めています。特にカキなどは、その内臓まで食べることににより最もノロウイルス食中毒になりやすいといわれています。二枚貝などの食品は、食品の中心温度が85～90℃、90秒間以上の加熱が必要です。

② 手指の衛生

流水と石鹸で物理的に汚れを落とすことが、一番のポイントです。外出から戻った時なども忘れずに手洗いを行い予防しましょう。



③ 環境の清掃

多くの人々が利用する、手が触れる場所（トイレの便座・フタ、ドアノブ、洗面台の蛇口やシンク、手すり等）はノロウイルスに汚染されている可能性があります。日頃よりこまめに清掃することが感染拡大を防ぐポイントになります。

④ 汚物や吐物の処理

嘔吐は突如発生し、約4m飛び散ると言われています。汚物や吐物などにはノロウイルスが多く存在しており、処理を行う人の感染リスクが高くなります。下記の手順で吐物処理を行いましょう。

1. マスク・手袋・エプロンを着用する
2. 処理者以外立ち入らせない
3. 十分に換気をする
4. 次亜塩素酸ナトリウム（0.1％）を使用する（アルコールは効果がありません）
5. 次亜塩素酸ナトリウム（0.1％）を染み込ませた新聞紙などを吐物の上に覆い、外側から中心に向かい、ゆっくりと取り除く
6. 汚物を取り除いた箇所を、新たな新聞紙（次亜塩素酸ナトリウムを染み込ませた）で10分ほど覆い消毒する
7. 最後に入念に水拭きを行い、使用した手袋・マスクなどは廃棄する
8. 石鹸と流水による手洗いを2回繰り返し行う

年末年始は普段より 食生活のバランスを 意識しましょう

内科医員
大島 都美江



年末年始は、忘年会、クリスマス会、新年会と外食する機会が増え、お正月にはおせち料理やお雑煮を召し上がる方が多いと思います。外食もおせち料理も野菜は少なく、塩分や脂肪分は多いので、栄養が偏ってしまいがちです。そのため、意識して野菜を多くとるようにすることが大切です。

野菜をたくさんとれるお勧めの料理は鍋料理です。旬の野菜の白菜、大根、かぶ、小松菜、ほうれん草、ねぎ、水菜などを一度にたくさんとることができます。肉や魚、豆腐などのたんぱく質と一緒にとれることも長所です。手間ひまかけずにつくることができますし、身体も温まります。

鍋料理といえば大勢で一つの鍋を囲むイメージをお持ちかもしれませんが、実は一人用の鍋やスープの素も販売されています。スープの種類はいくつかあり、いろいろな味を楽しむことができます。ただ、一人用スープの素のカロリーは20～79kcalほどあり、塩分は2.7～4.9gと多めですので、高血圧、慢性腎臓病、糖尿病などで塩分を控える必要のある方は注意が必要です。その場合はスープの素を使わずに、昆布を入れて水炊きにし、つけだれにはショウガ、唐辛子、ネギやニンニクなどの薬味をたっぷり入れたポン酢で召し上がってみてはいかがでしょうか。

年末年始は普段よりも適切なエネルギー摂取、栄養バランスのとれた食事内容を心がける必要がある時期ですのでご注意ください。新年が皆様にとって健やかな1年となりますことを心よりお祈り申し上げます。

ロコモティブシンドロームに



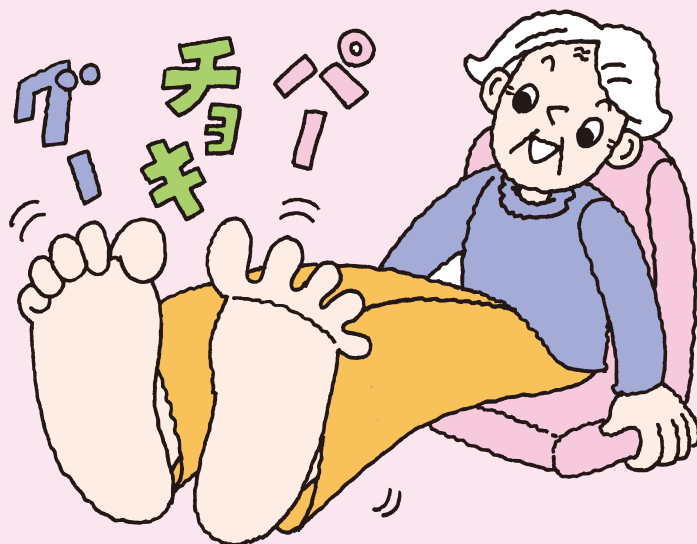
理学療法士
奥條 朝子

おっとと！なんでもない所で、つまずきそうになった経験ありませんか？その症状、日本整形外科学会で提唱されているロコモティブシンドローム（加齢による運動器機能不全）かもしれません。年齢を重ねると、気づかいうちに筋力、持久力、感覚、バランスは低下していきます。そこに運動不足が加わるとさらなる運動機能低下が起こり、転倒、骨折という可能性が高まります。この状態をロコモティブシンドロームといいます。

みなさんは大丈夫でしょうか？チェックしてみましょう。

- 1 立ったまま靴下がはけなくなった。
- 2 家の中でつまずいたり、すべったりする。
- 3 階段を上がるのに手すりが必要。
- 4 横断歩道を青信号のうちに渡りきれない。
- 5 15分くらい続けて歩けない。
- 6 2kg程度の重さのもの（牛乳パック2本）を持ち帰るのが困難である。
- 7 家のやや重い仕事（掃除機、布団の上げ下ろし）が困難である。

このなかの1つでも当てはまると、ロコモティブシンドロームの心配があります。ロコモティブシンドロームの予防にはラジオ体操や、スクワット、ウォーキングが効果的ですが、実はバランスをとるのには小さな足の指先の動きが重要です。例えば、足指じゃんけん、ビー玉つまみ、タオル引きなど、足指をしっかりと動かすことも忘れないようにしましょう。





お餅の特性をしっかりと理解して、窒息事故を防ぎましょう！



管理栄養士 尾崎 絵里

お正月を迎え、餅を食べる機会が増えていることと思います。しかし例年、餅をのどに詰まらせる窒息事故が多発しています。餅による窒息で救急搬送された方のうち、高齢者が占める割合は80%以上と言われています。高齢になると、そしゃく・嚥下力が低下し、食べたものをしっかりと噛んで飲み込むことが難しくなるためです。

餅の特性も窒息に大きく影響します。餅は熱いときには柔らかく、付着性（くっつきやすさ）も弱いのですが、口の中に入れて体温に近い温度になると硬くなり始め、付着性も増します。そのため、のどの粘膜に張り付きやすく、はがれにくくなります。今の時期は室温も低いので、さらに餅が硬く・ひっつきやすくなります。もし気道の入り口に張り付いてしまえば、なかなか剥がれず、窒息につながってしまいます。

窒息事故を防ぐには、しっかりと噛むことが一番

重要です。食品を食べやすい大きさに噛み切ることとも重要ですが、餅の場合、よく噛むことで唾液が餅に混ざり、飲み込みやすくなり、のどに餅が張り付くことも防げます。

餅を食べる際の注意点をまとめます。

- ① 食べる前に口をしっかりと動かしたり、スープを飲んだりして唾液を十分出せる状態にする
- ② 餅を口の大きさに合わせて小さく切る（または噛み切る）
- ③ よく噛んで、唾液を餅に十分含ませるようにして食べる
- ④ きちんと飲み込めてから次の餅を口に入れる

最近では介護食として、さっくりと噛み切りやすい食感の餅も販売されています。しかし、いくら安全に配慮した食品であっても、大きい塊のまま口に含んで噛まずに飲み込めば、窒息の原因になります。「よく噛んで食べる」という基本を守って、安全にお餅を召し上がってください。

R Sウイルス感染症は、主に冬から春にかけて流行する呼吸器の感染症です。母親からの抗体では感染から守ることができず1歳までに50～70%以上の乳児が罹患し、さらに免疫ができてくいたので小児の多くは再感染を起こすと報告されています。

発熱や咳だけの軽症で治癒する場合も多いですが、特に生後6ヶ月以内の乳児、早産児と心臓や肺に基礎疾患を有する幼児は重い肺炎や急性細気管支炎を併発して呼吸困難や脱水症状のために緊急入院となることもあります。

R Sウイルス感染症について

慢性呼吸器疾患認定看護師 山崎 昌代

R Sウイルス感染症からお子さんを守るには、家族全員が帰宅時の手洗いとうがいを行って、咳などの呼吸器症状がある家族は乳幼児との接触を避けるか、マスクを着用して接すること

が必要です。人ごみに連れて行かない配慮や、おもちゃ、手すりなどをこまめにアルコール清拭することも予防対策のひとつです。

重症化しやすい早産児や心臓や呼吸器などに病気を持つ乳児を対象に、重篤な症状の発症を抑制する予防薬も開発されていますので、小児科専門医に相談してください。

平成27年度 第16回

院内研究発表会を開催しました

平成27年11月14日（土）午後、院内研究発表会を開催しました。

第Ⅰ群では学会発表の報告を行い、第Ⅱ群には各部署で1年間取り組んだ研究成果を発表しました。また「医療事故の経験から伝えたいこと」という内容で、「患者・家族と医療をつなぐNPO法人【架け橋】」理事の高山詩穂先生が講演をされました。医療事故に遭遇した当事者として、医療者が同じ苦しみを繰り返さないために、患者やご



家族から学んだことや当事者支援を伝えてくださいました。参加者は熱心に聴講し、今後の医療安全の質と向上の為に自分は何ができるのかを考え、共有する時間となりました。

職場体験学習を実施しました

10月と11月に、宇多津中学校2年生3名と白峰中学校2年生4名が、3日間の職場体験学習を行いました。放射線科や透析室などの医療機器の見学や、ガウンテクニク、検尿検査、内服薬調剤などの体験を行いました。また車椅子、立位訓練ベッド、HCU高機能ベッドの試乗体験をしたり、病棟ではシーツ交換と足浴などを行い、患者さんと触れ合う時間を持ちました。医師や看護師を目標にしている生徒さんたちは熱心に楽しんで取り組んでくれました。体験学習が心に残り、将来の進路を決める機会になってくれれば嬉しいです。



新任研修医 よろしくお願ひします



丸尾 菜奈 (まるお なな)

生年月日 1989年7月10日

出身地 香川県

経歴 香川大学医学部 卒業

趣味・特技 バレーボール、ドラム

3ヶ月間小児科で研修させていただきます。きれいな病院で働けることを楽しみにしています。一生懸命頑張りたいと思いますので宜しくお願い致します。

情報

B

O

X

特殊外来・専門外来予定表

平成28年1月1日現在

診療時間

午前 8:30～11:30

午後 13:30～16:30



※ 詳細は、各科外来窓口にお問い合わせください。(診療時間内をお願いします。)

診療科名	外来名等	担当医師名	診療・曜日時間	特徴など
内 科	呼 吸 器	日本呼吸器学会指導医 中村 洋之	午前：月～木曜日 午後：水曜日	・気管支喘息、肺炎、結核症および非結核性抗酸菌症、慢性閉塞性肺疾患、呼吸不全、びまん性肺疾患、肺癌、緩和医療など幅広く呼吸器疾患全般へ対処。 ・急性呼吸不全に対しては、非侵襲的および侵襲的人工呼吸療法を中心とした全身管理。慢性期には包括的呼吸リハビリテーションを施行。 ・睡眠時無呼吸症候群の診療も扱います。
		日本内科学会認定内科医 井上 卓哉	午前：金曜日 午後：月・水曜日	
	禁 煙	禁煙科学学会認定禁煙支援専門医 吉原 夕美子	要予約（ご相談）	・禁煙補助剤（パッチ、飲み薬）を使用しながらニコチン依存症の治療を行います。条件によっては、保険適用可能です。
	循 環 器	日本循環器病学会認定循環器専門医 吉川 圭	午前：水・金曜日 午後：月曜日	・虚血性心疾患、心不全、不整脈など循環器救急への 24 時間対応を含め、広く循環器一般を扱います。
		日本循環器病学会認定循環器専門医 藤田 憲弘	午前：火曜日 午後：水・木曜日	
		日本循環器病学会認定循環器専門医 吉原 夕美子	午前：火曜日	
		日本内科学会認定内科医 飛梅 淳	午前：木曜日 午後：火曜日	
	消 化 器	日本消化器内視鏡学会専門医 室田 將之	午前：火曜日 午後：木曜日	・胃腸、肝胆膵領域を中心に消化器疾患全般を扱います。特に腹部超音波、内視鏡検査によりの確に診断し、消化器癌の早期発見・治療に努めています。
		日本内科学会認定内科医 山名 浩喜	午前：水・金曜日	
		日本内科学会 琢磨 慧	午前：月曜日 午後：木曜日	
	糖 尿 病	日本糖尿病学会研修指導医 大工原 裕之	午前：月～金曜日 午前：第2土曜日	・経口薬でコントロール不良となっている糖尿病のコントロールを改善します。 ・糖尿病療養指導士の資格を持ったスタッフと共に、患者さんの生活習慣改善に努めます。
		日本糖尿病学会研修指導医 大島 都美江	午前：木曜日 午後：火曜日	
	血 液 / 漢 方	日本血液学会指導医 田岡 輝久	午前：月・水曜日 午後：金曜日	・貧血から白血病、悪性リンパ腫まで幅広く血液疾患を診察します。 ・西洋医学の不得意な慢性病に非常に効果がある漢方診療もしております。
	血 液	日本血液学会専門医 松岡 亮仁	午後：火・金曜日	・貧血から白血病、悪性リンパ腫まで幅広く血液疾患を診察します。
	腎 臓	日本腎臓学会専門医 西岡 聡	午前：月曜日（隔週）・木曜日 午後：金曜日	・腎疾患の専門的治療を行います。
小 児 科	アレルギー	日本小児科学会専門医 谷本 清隆	午後：第3火曜日（14:00～16:00）	・アレルギーの患者を対象とした専門外来。
外 科	下肢静脈瘤	日本外科学会指導医 近藤 昭宏	午前：火曜日（10:30～）	・下肢静脈瘤だけでなく類似疾患、静脈疾患も対象とした専門外来です。
	ストーマケア	日本外科学会専門医 竹林 隆介	午前：水曜日	・ストーマ（人工肛門）の経過観察、ストーマ処置の指導や治療・相談などを行っています。
整形外科	リウマチ	田村 知雄	午後：第1・第3金曜日	・初診時は、一般外来の受診が必要です。
	膝・骨粗鬆症	真柴 賛	午後：月曜日（月2回）	
	脊 椎	小松原 悟史	午前：土曜日（月2回）	

(診療時間 午前 8:30～11:30 午後 13:30～16:30)

外来診療予定表

平成28年1月1日現在

受付時間		初めての方	再来の方	診療時間		午前	午後
		8:30~11:30	8:00~11:30			8:30~11:30	13:30~16:30
		13:00~16:30					

診 療 科		月	火	水	木	金	土		
内 科	午前	初診・総合	吉原 夕美子	田岡 輝久 (2・4週) 大島 都美江 (1・3・5週)	谷本 千佳子	琢磨 慧 (隔週) 國土 曜平 (隔週)	藤田 憲弘	交代診療 下記の専門外来 も行います。 大工原 裕之 糖尿病 (第2週)	
		呼 吸 器	中村 洋之	中村 洋之	中村 洋之	中村 洋之	井上 卓哉		
		循 環 器	紹介患者	藤田 憲弘 吉原 夕美子	吉川 圭	飛梅 淳	吉川 圭		
		消 化 器	琢磨 慧	室田 將之	山名 浩喜	紹介患者	山名 浩喜		
		糖 尿 病	大工原 裕之	大工原 裕之	大工原 裕之	大工原 裕之 大島 都美江	大工原 裕之		
		血液・漢方	田岡 輝久	紹介患者	田岡 輝久	紹介患者	紹介患者		
		腎 臓	西岡 聡 (隔週)			西岡 聡			
	禁 煙	「禁煙外来」を予約制で行っておりますので、ご相談ください。						は 休診です	
	午後	吉川 圭 (循環器)	大島 都美江 (糖尿病)	藤田 憲弘 (循環器)	室田 將之 琢磨 慧 (消化器)	田岡 輝久 (血液・漢方)			
		井上 卓哉 (呼吸器)	松岡 亮仁 (血液・総合)	吉川 圭 (ペースメーカー)	藤田 憲弘 (循環器)	松岡 亮仁 (血液・総合)			
小 児 科	午前	砂川 正彦 和唐 彰子 及川 薫	谷本 清隆 川崎 綾子	及川 薫 和唐 彰子 砂川 正彦	谷本 清隆 和唐 彰子 川崎 綾子	砂川・和唐 川崎 岡大医師	交代診療		
		谷本 清隆 及川 薫	及川 予防疫種 乳幼児健診 アレルギー外来 (第3週) 川崎	谷本 清隆 及川 薫	砂川 正彦 及川 薫 川崎 綾子	及川・川崎 予防疫種 乳幼児健診 岡大医師			
	午後	砂川 正彦 和唐 彰子 及川 薫	谷本 清隆 川崎 綾子	及川 薫 和唐 彰子 砂川 正彦	谷本 清隆 和唐 彰子 川崎 綾子	砂川・和唐 川崎 岡大医師	交代診療		
		谷本 清隆 及川 薫	及川 予防疫種 乳幼児健診 アレルギー外来 (第3週) 川崎	谷本 清隆 及川 薫	砂川 正彦 及川 薫 川崎 綾子	及川・川崎 予防疫種 乳幼児健診 岡大医師			
	耳鼻咽喉科	午前	武田 純治 香川大医師	武田 純治 (初診のみ)	武田 純治 香川大医師	武田 純治 (初診のみ)	武田 純治 香川大医師		
		午後	武田 純治 香川大医師		武田 純治 香川大医師		武田 純治 香川大医師		
	外 科	午前	一 診	近藤 昭宏	岡田 節雄	近藤 昭宏	岡田 節雄	近藤 昭宏	交代診療
			二 診	橋本 希	竹林 隆介	佐野 貴範	橋本 希	竹林 隆介	
			三 診 専門外来	佐野 貴範	専近藤 昭宏 下肢静脈瘤	専竹林 隆介 ストーマケア			
		午後	紹介患者 (午後は手術等がありますので、事前に電話等での確認をお願いします。)						
呼吸器外科	午後	中野 淳		中野 淳					
脳 外 科	午後			香川大医師					
整 形 外 科	午前	一 診	松下 誠司	松下 誠司	松下 誠司	松下 誠司	松下 誠司	交代診療	
		二 診	山本 修士	根ヶ山 敬大	山本 修士	根ヶ山 敬大	山本 修士		
		初 診	根ヶ山 敬大	山本 修士	根ヶ山 敬大	山本 修士	根ヶ山 敬大		
	午後	一 診	根ヶ山 敬大			山本 修士			
		初 診	山本 修士			根ヶ山 敬大			
		専門外来 (予約)	真柴 賛 膝・骨粗鬆症 (月2回)				田村 知雄 第1・3週リウマチ		
産 婦 人 科	午前	香川大医師	戸田 千	戸田 千	香川大医師	戸田 千			
	午後	戸田 千			戸田 千				
泌 尿 器 科	午前	山本 議仁 三浦 高慶	山本 議仁 三浦 高慶	山本 議仁 三浦 高慶	山本 議仁 三浦 高慶	山本 議仁 三浦 高慶			
	午後			予約患者のみ		予約患者のみ			
眼 科	午前	大垣 修一	大垣 修一	大垣 修一	大垣 修一	大垣 修一	※当分の間、初診受付 (紹介患者を除く) を休診 しております。		
	午後	(検査)	(検査)	(検査)	(検査)	(検査)			